

富山高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	日本語基礎文法Ⅱ
科目基礎情報					
科目番号	0057		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 3	
開設学科	電気制御システム工学科		対象学年	2	
開設期	通年		週時間数	3	
教科書/教材	『中級を学ぼう 日本語の文型と表現56 中級前期 第2版』(スリーエーネットワーク)・『TRY! 日本語能力試験 N2 文法から伸ばす日本語 改訂版』(アスク出版)・『はじめての日本語能力試験N2単語2500』(アスク出版)				
担当教員	河合 恒				
到達目標					
1. 日本語でコミュニケーションを図る態度を身につけることができる 2. 既習文型や語彙を的確に用いて自己表現することができる					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	既習の日本語を正しく用いて積極的にコミュニケーションをはかろうとする態度がある		既習の日本語を用いてコミュニケーションをはかろうとする態度がある		既習の日本語を用いてコミュニケーションをはかろうとする態度がない
評価項目2	既習の文型や語意を的確に用いて自己表現することができる		既習の文型や語意を用いて自己表現することができる		既習の文型や語意を用いて自己表現できない
学科の到達目標項目との関係					
ディプロマポリシー DP1					
教育方法等					
概要	1. 日本語の中級レベルの4技能(聞く・読む・話す・書く)をバランスよく伸ばす 2. 聞く・話す活動を授業にとり入れ、読む・書く活動は宿題などで補う 3. コミュニケーションを図る活動を積極的にとり入れながら学習を進める				
授業の進め方・方法	1. 日本語中上級文型の習得を目指す 2. 毎回、課題および小テストを実施する 3. 授業時は会話・コミュニケーションを重視する				
注意点	1. 毎回の課題を必ず提出すること 2. 復習を心がけること				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	中級を学ぼう 第1課	第1課の文型を覚え、運用することができる	
		2週	中級を学ぼう 第2課	第2課の文型を覚え、運用することができる	
		3週	中級を学ぼう 第3課	第3課の文型を覚え、運用することができる	
		4週	中級を学ぼう 第4課	第4課の文型を覚え、運用することができる	
		5週	中級を学ぼう 第5課	第5課の文型を覚え、運用することができる	
		6週	中級を学ぼう 第6課	第6課の文型を覚え、運用することができる	
		7週	中級を学ぼう 第7課	第7課の文型を覚え、運用することができる	
		8週	中級を学ぼう 第8課	第8課の文型を覚え、運用することができる	
	2ndQ	9週	1章 スタッフ募集のお知らせ	第1章の文型を覚え、運用することができる	
		10週	2章 転任のあいさつ(1)	第2章(1)の文型を覚え、運用することができる	
		11週	2章 転任のあいさつ(2)	第2章(2)の文型を覚え、運用することができる	
		12週	3章 ホテルの仕事	第3章の文型を覚え、運用することができる	
		13週	4章 台風情報	第4章の文型を覚え、運用することができる	
		14週	5章 就職活動(1)	第5章(1)の文型を覚え、運用することができる	
		15週	5章 就職活動(2)	第5章(2)の文型を覚え、運用することができる	
		16週	前期のまとめ	前期のまとめを行なう	
後期	3rdQ	1週	6章 苦勞した5年間(1)	第6章(1)の文型を覚え、運用することができる	
		2週	6章 苦勞した5年間(2)	第6章(2)の文型を覚え、運用することができる	
		3週	7章 オオカミと生態系(1)	第7章(1)の文型を覚え、運用することができる	
		4週	7章 オオカミと生態系(2)	第7章(2)の文型を覚え、運用することができる	
		5週	8章 取引先で	第8章の文型を覚え、運用することができる	
		6週	9章 食べ放題(1)	第9章(1)の文型を覚え、運用することができる	
		7週	9章 食べ放題(2)	第9章(2)の文型を覚え、運用することができる	
		8週	10章 満員電車(1)	第10章(1)の文型を覚え、運用することができる	
	4thQ	9週	10章 満員電車(2)	第10章(2)の文型を覚え、運用することができる	
		10週	11章 ラーメンの紹介	第11章の文型を覚え、運用することができる	
		11週	12章 ウォーキングシューズの開発(1)	第12章(1)の文型を覚え、運用することができる	
		12週	12章 ウォーキングシューズの開発(2)	第12(2)章の文型を覚え、運用することができる	
		13週	13章 人生の転機(1)	第13章(1)の文型を覚え、運用することができる	
		14週	13章 人生の転機(2)	第13章(2)の文型を覚え、運用することができる	
		15週	14章 オリンピックの開催について	第14章の文型を覚え、運用することができる	

	16週	後期のまとめ	1年間の総まとめを行なう		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	試験	平常点（課題・授業参加度）	合計		
総合評価割合	70	30	100		
基礎的能力	35	15	50		
専門的能力	35	15	50		